

■ 2023 研究誌『大学造形美術研究』 投稿規程

令和5(2023)年度『大学造形美術教育研究』第22号の原稿を以下のように募集します。ご応募をお待ちしています。

投稿**申し込み締め切り**

令和5年12月20日

投稿**原稿締め切り**令和6年1月15日

1. 投稿資格

全国大学造形美術教育教員養成協議会加盟校に所属し、年会費が納入済みであること。

2. 投稿内容(分類)

大学における造形美術教育に関わる内容であり、研究ノートと実践報告、エッセイに分ける。

A. 研究ノート

教育研究に関する内容で**4頁**にまとめること。

B. 実践報告

教育実践の内容で**2頁または4頁**にまとめること。

C. エッセイ

造形美術教育に関する内容で**2頁または4頁**にまとめること。

3. 投稿条件(件数)

会員の同一号に関する投稿件数は、単著・共著、またA・B・Cを問わず一人**2本**までとする。

3. 書式

本文 明朝,10ポイント。 見出し ゴシック11ポイント。

1頁あたり22字×43行×2段(1892字) エッセイは16字×28行×4段(1792字)

基本となる総字数 7000字(4ページ) 実際は1割程度減

写真1枚につき142字減少。(10行使用)

写真小は300dpi 60mm×80mm

図や表の扱いに関しても、写真の基本フレームの大きさを参考にしてください。(2倍、4倍、全面)

※**研究ノートと実践報告のレイアウト上の違い**は、研究ノートが**テキスト中心**、実践報告は**画像中心**、**エッセイは編集にお任せ(縦書き)**かの違いになり、1ページ目のレイアウトが異なります。(資料1-①~③)

4. 投稿申込み・問い合わせ

投稿希望者は2023年12月20日までに、タイトル、投稿分類、概要200字を三澤までメールで申し込んでください。

武蔵野美術大学 三澤一実 kmis@musabi.ac.jp (三澤からのメールの返信をもって申込み受理と致します)



